

第8回中心市街地のグランドデザインを考える分科会記録

日 時 平成21年11月4日(水) 19:00～21:00

場 所 小田原箱根商工会議所 地下 第1会議室

内 容

前回に引き続き、大外郭の結束点である「山王」「寺町」「板橋」「松原」のポイント周辺および、山王・寺町・松原を線で結んだ内部(中町・寿町・新玉)の特色について、各自で撮影をした写真をピックアップした。

今回は「すぐにやるべきこと」「将来やっていきたいこと」をまとめる作業を行う。

【主な意見】

- ・銀座通り・国際通りの一方通行道路は環状ルートになっていて回遊性がある。また、特色としてその環状の中に串ざしのように横切るルートが幾つかある。

<寺町>

- ・寺町には通り抜けのできるお寺とできないお寺が混在している。
- ・お寺には駐車場を広く確保しているところもあるので、少子高齢化して駐車場が不要になった際に、活用できる流れになるのか。
- ・用水路の岸に子供たちが腰かけている時もある。
- ・山王川など特色があれば、見ることもできるし釣りもできて良いのでは。貧弱なネットフェンスもデザインのあるものに変えても良いのではないか。
- ・大乘院の横には上下水道があるが、同寺のゲートが閉まっているため自由に出入りができない。

<山王>

- ・寺院が集まっているのは僧兵の機能があった。(海側からの攻撃も含めて)
- ・出城の機能もあった。
- ・入港の島もかつてあった。
- ・このエリアはポテンシャルのある所。より良くするためどうしたら良いだろうか。

以上

<当日出席者> *順不同・敬称略

櫻井泰行、小野意雄、金井俊典、平井義人、瀬戸衛